

なるせダムニュース

平成29年4月 第35号

平成29年度 成瀬ダム予算概要

平成29年度の成瀬ダム建設事業費は約69億59百万円(前年度比約1.14倍※工事諸費含む)で、ダム本体関連工事や付替道路工事などを実施し、事業の推進を図ります。

◇平成29年度事業の主な内容

■ダム本体関連工事

ダム堤体を造る箇所を左右岸部の掘削や原石山材料採取のための工事用道路に着手します。

■付替道路工事

2号トンネル掘削の進捗を図り、合わせて2号橋下部工工事に着手します。



成瀬ダム関連工事状況



開所式が行われました

平成29年3月23日（木）、佐々木東成瀬村長並びに富田議会議長をはじめとして関係者約40名にご出席いただき開所式を執り行いました。

式典では、東北地方整備局富山河川部長の式辞、来賓の方々の祝辞に続いて事業概要説明が行われた後、正面玄関において銘板除幕が行われ、新庁舎の開所を祝いました。



【華麗に除幕が行われました】



【富山河川部長】

「2024年度のダム完成に向けて一丸となってまい進していく」



【佐々木東成瀬村長】

「事業が円滑に進む事を祈念する」



【高橋横手市長】

「成瀬ダムを着実に今後も流域住民こそって応援してまいります」



【齊藤湯沢市長】

「成瀬ダム完成の日が一日も早く迎えられるよう祈念する」



【所長による事業概要説明】



【集合写真】

第1回成瀬ダムモニタリング委員会を開催

成瀬ダムでは、平成4年度から動植物などの調査を行ってきています。また、個別分野ごとに専門家の指導や助言を得ながら調査や環境保全の検討を行い、一部については、対策を行ってきています。

今後ダム建設工事が本格化していくことから、『工事中の環境保全措置や環境配慮事項など』について、適切にモニタリングしていくために必要な指導や助言を得るため『専門家から構成される成瀬ダムモニタリング委員会』を平成29年3月6日（月）に秋田市内において第1回委員会を開催しました。



【委員長挨拶】



【委員会開催状況】

第1回 成瀬ダムモニタリング委員会 審議結果要旨

1. モニタリング計画

- ・ 工事中のモニタリングに加え、試験湛水及びダム供用後を含めた「モニタリング調査の全体計画（案）」について審議いただいた。

【審議結果】

モニタリング調査の全体計画について了承する。

2. 平成29年度工事での留意事項について

- ・ 重要な植物への環境保全、希少猛禽類への配慮、水環境について留意すべき事項について審議いただいた。

【審議結果】

工事時期とモニタリング時期を合わせ、最も適切な時期に行うこと。

これまでの主な環境検討委員会等

- ・ 成瀬ダムに係るイヌワシ・クマタカ調査委員会
第1回平成10年1月30日～第25回平成28年10月26、27日 臨時開催1回を含み 計26回
- ・ 成瀬ダム環境検討委員会
第1回平成18年12月26日～第8回平成28年12月15日 計8回



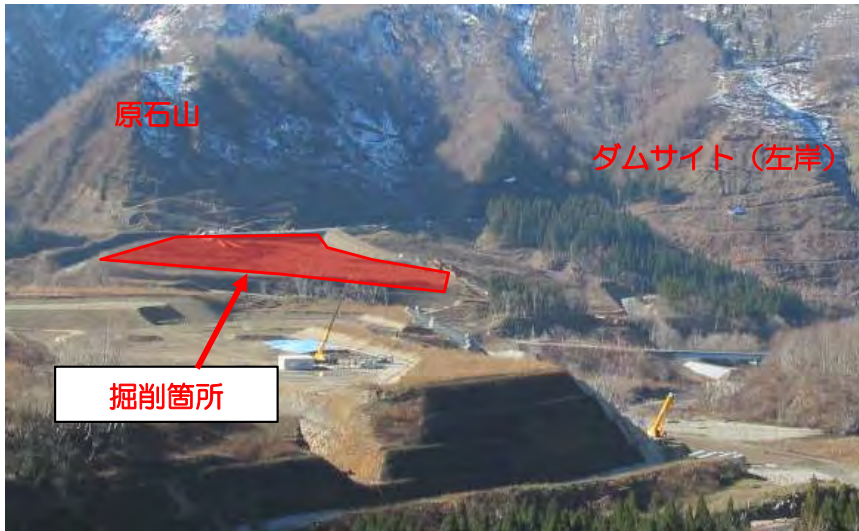
工事現場だより



●今号では、「成瀬ダム赤滝左岸地区整備工事」の現場を紹介します。

成瀬ダムの堤体となるCSGコンクリートを製造する材料を採取するために、表面の不要な土砂を掘削して取り除く工事です。

工事では、昨年度から国土交通省で取り組んでいる、ICT技術を使って無人航空機（ドローン）による測量などを行って、進めてまいります。



▲写真① 工事箇所

現場代理人から、ひと言。

「成瀬ダム赤滝左岸地区整備工事」
施工会社：(株)宮原組

現場代理人
佐藤 勝彦



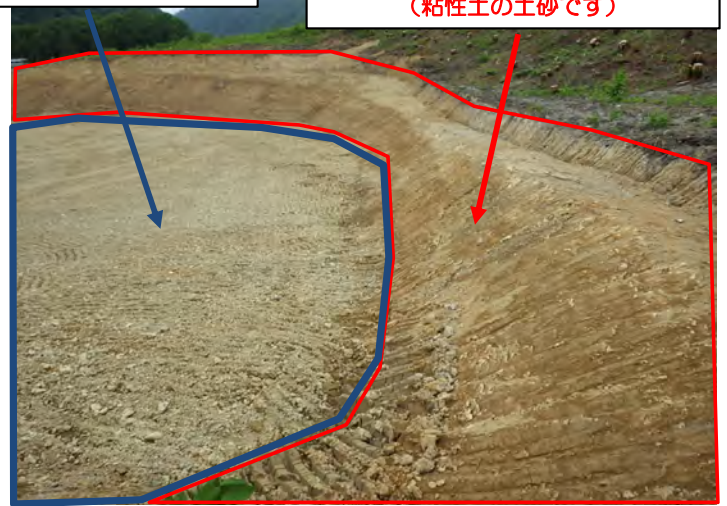
施工にあたりましては、地域の皆様にご不便をお掛けしないよう、搬出入車輛の管理には細心の注意を払い、環境に配慮した施工を心がけたいと思います。よろしくお願ひします。



▲写真② 工事前の状況

CSGコンクリートの材料になる土砂
(玉石が沢山、入っています)

掘削する、表面の不要な土砂
(粘性土の土砂です)



▲写真③ 工事後の状況 (イメージ)

発行 国土交通省 成瀬ダム工事事務所 調査設計課

〒019-0801 秋田県雄勝郡東成瀬村田子内字宮田97-1

TEL 0182-23-8450(代表) FAX 0182-23-8449

URL <http://www.thr.mlit.go.jp/narusedam/>

成瀬ダム

検索

新住所だよ